

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月30日	作成者名	香林 勉	評価者名	山本 義幸
-----	-------------	------	------	------	-------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	08 着実な総合振興計画の実行に向けて	中心となる課	総務部・経営企画課
分野	02 PDCAを活用した行政経営	関係課	政策秘書室・政策秘書室
施策	82 経営体制の確立		
施策の目的	首長のリーダーシップに基づき、市政の目指すべき方向を明確に定め、市民の意見を適切に反映しながら、行政計画に基づいた政策・事業の展開を着実に進めます。 また、市政課題の解決に向け科学的な分析に基づく政策形成を行うとともに、行政内部の政策形成力の向上を図ります。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	総合振興計画推進事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
研究所提言の施策・事業化率	$\frac{\text{施策・事業化された提言数}}{\text{提言数}}$ (予定通り以上)	%	50	50	50	50	50	50	
戸田市第4次総合振興計画における施策の進捗状況	$\frac{\text{計画どおりに進捗している施策数}}{\text{総施策数}}$	%	100	91	91	91	90	88.9	
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	既存の実施計画を着実に遂行していくほか、首長のリーダーシップに基づき、市が直面している様々な課題やそれらに対する新たな取り組みを、実施計画に組み込みながらスピード感をもって進めて行くことが求められている。 また、第5次総合振興計画の策定に向けては、時代に即した本市の目指す将来都市像を定め、長期的な視点に基づき事業が適切に運営される仕組みを構築することが求められている。 さらに、戸田市政策研究所の設置から年月が経過し、政策手法やデータが蓄積されていることから、今後の在り方等について見直す時期にきている。	対応策	第5次総合振興計画策定に向けて、部局のマネジメントをより分かりやすく示していくため、施策体系の見直し等を引き続き図っていく。 また、職員からの提案の汲み上げを実施するとともに、戸田市政策研究所等による暦年の調査研究などを活用しつつ、地域課題の根源を探り解決に向け取り組んでいく。 さらに、大学との共同研究を実施していくことで、専門的な知見を事業展開に活かすとともに、職員の政策形成能力の向上を目指す。
----	---	-----	--

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	第4次総合振興計画後期基本計画の進捗状況としては、達成状況は90%となっており予定のとおり進んでいる。計画通りに進捗していない施策について原因分析を行うなど、今後も適切な進捗管理を推進していきたい。 また、政策研究所の施策・事業化率についても、目標値を達成できた。
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	平成30年度から第5次総合振興計画の策定に向けた取り組みが本格化しているため、人員・予算を投入している。同計画の策定が終了し計画期間初年度となる令和3年度以降は、同計画の進捗管理の手法等を再検討するほか、新たな政策的課題や庁内横断的な取組を推進していく必要がある。
→		

## (評価者コメント)

第4次総合振興計画の進捗管理については、後期基本計画策定の際に見直した各指標の達成に向け計画最終年度も着実に実施していく。 また、第5次総合振興計画の策定後における実施計画策定や行政評価による進捗管理等についても、時宜に見合った本市に適切な手法を検討しつつ、第4次から第5次へとスムーズな移行を図っていく。
--

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月30日	作成者名	香林 勉	評価者名	山本 義幸
-----	-------------	------	------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果							★事務事業の方向性				R 3 予 算 額	事業費  うち 一般財源			
		事業コード	事業内容	事業区分	R1決算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント		
					R2予算額			施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性								
					事業費 うち一般財源 人件費														
R3計画額																			
03 秘書・広聴事業 (政策秘書室)																			
		秘書・広聴事業			12,889														
	01	01	02	01	01	03	01	任意		18,734	1	A	B	B	B	1	A	平成25年度より施政方針案作成事業を統合	18,114
		市長、副市長に関するスケジュール管理をはじめとする秘			18,114														
					18,114														
					13,148														
01 市政功労者表彰事業 (政策秘書室)																			
		市政功労者表彰事業			2,045														
	01	01	02	01	11	01	01	任意		3,034	1	A	B	B	B	1	B		3,034
		戸田市表彰規則に基づき自治功労・一般功労・永年勤続表			3,034														
					3,766														
98 政策研究所運営事業 (政策秘書室)																			
		政策研究所運営事業			4,022														
	98	01	02	01	01	98	98	任意		2,955	6	B	B	B	B	6	B	今後の方向性の検討を進める。	0
		政策研究所は、調査研究と政策支援の二つの機能を持つ。			1,115														
					1,115														
					8,971														
01 企画事務費 (経営企画課)																			
		企画事務費			22,360														
	01	01	02	01	07	01	01	任意		4,479	-	-	-	-	-	-	予		5,230
		※予算編成用シート			4,115														
					4,111														
					0														
	03	総合振興計画推進事業			6,954														
		01	02	01	07	01	03	任意		8,624	4	○	A	A	A	A	4	○	A
		総合振興計画の実現に向けて、市が、重要度が高く、かつ			1,939														
					1,939														
					13,696														
	90				0														
		01	02	01	07	01	90	任意		0	8	B	A	C	B	8	終		0
		職員による市政に関する政策提言及び業務改善に関する創			0														
					0														
					0														
					0														
					0														
02 広域行政推進事業 (経営企画課)																			
		広域行政推進事業			288														
	01	01	02	01	07	02	01	任意		250	1	B	B	B	B	1	C	活動が硬直化しており、広域で取り組むもの、連携を強化するものなど、選別する必要がある。	250
		県南4市まちづくり協議会を構成し、意見交換及び交流を			250														
					250														
					1,096														
xx 地方分権事業 (経営企画課)																			
		地方分権事業			0														
	00	01	xx	xx	xx	xx	00	義務		0	1	B	B	B	B	1	義		0
		・市民サービスの向上につながる事務について、庁内に働			0														
					0														
					2,397														
計 (千円)																			
					R1決算額	48,558	R2予算額	38,076	R3計画額	28,567	R3予算額	28,265							
					事業費	48,558	うち一般財源	38,072	28,563	28,262									

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 令和3年度で終了    8 令和2年度で終了    9 令和元年度で終了